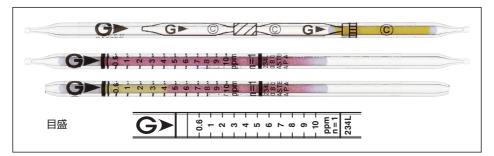
メチルイソチオシアネート CH3NCS

No.234L

Methyl isothiocyanate



仕様 最低目盛(0.3ppm)は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。

測定範囲	$0.07 \sim 0.3 \text{ ppm}$	$(0.3) \sim 10 \text{ ppm}$	10 ∼ 25 ppm
吸引回数	2回(200mL)	1回(基準)(100mL)	1/2回(50mL)
係 数	0.24	1	2.5
測定所要時間	4 分	2 分	1分

検知限度: 0.010 ppm (2回吸引)

変 色: 桃色→黄色

温·湿度補正: 温度 有効期間: 24 か月

 変動係数:
 CV=10%
 CV=5%

 自盛範囲の1/3
 自盛範囲の2/3

 $(CV: 変動係数 = \sigma: 標準偏差÷平均値×100)$

反応原理

メチルイソチオシアネートは酸化剤で二酸化硫黄を生成し、二酸化硫黄と指示薬が反応して 黄色を呈する。

 $CH_3NCS + V_2O_5 + I_2O_5 + H_2SO_4 \rightarrow SO_2$

SO₂ + Na₂SiO₃ → Na₂SO₃ + SiO₂

干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 涉	単独の場合
二酸化炭素	70%以下	影響しない	40%以上で検知剤全体が
			わずかに橙色に変化する
フッ化スルフリル	10ppm以下	影響しない	変色しない

校正用ガス

ディフュージョン/パーミエーションチューブ法